

1. 件名：「大飯発電所4号機の安全性向上評価届出について」
2. 日時：令和3年9月17日（金） 13時30分～15時05分
3. 場所：原子力規制庁 9A会議室（※一部TV会議システムによる出席）
4. 出席者：

原子力規制庁

安全性向上評価チーム

戸ヶ崎安全規制調整官※、塚部管理官補佐※、御器谷管理官補佐、沼田主任安全審査官、宮本安全審査専門職※、日高主任技術研究調査官、伊東技術研究調査官※、川口技術研究調査官、西村技術研究調査官

実用炉審査部門

宮嶋安全審査官※、藤川安全審査官※

関西電力株式会社

原子力事業本部 原子力安全・技術部門 安全・防災グループ マネジャー 他20名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・大飯4号機 安全性向上評価（第2回）届出書の概要
- ・安全性向上評価の継続的な改善に係る取組み状況について（大飯4号機第2回届出時点）

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	はい。規制庁のミキヤです。それでは、大飯4号機の安全性向上評価の届け出について、関西電力さんのほうから説明をお願いいたします。
0:00:16	はい、関西電力原子力事業本部の平野と申します。本日の部分、本日の資料ですけれども、資料1として、大飯4号機第2回安全性向上評価に関する概要資料として当資料2といたしまして、継続的な改善に係る取り組み状況についてという資料A系、二つ提示させていただいておりますけれども、
0:00:35	まずは資料1のほうを用いまして、大飯4号機に関する影響安全性向上評価の概要に関して説明させていただきたいと思っております。
0:00:44	資料思い込みめくりいただきまして右肩1ページをご覧ください。ズボン安全性向上評価の位置付けに関して御説明させていただきます。パワーポイントをPdですかねやっとな壁の図になりますけれども、第16回定期検査が2019年の10月10日に収容しておりますことから、
0:01:01	その費用第1回の評価地点として、4号機第1回程度の届け出を提出しております。今回の評価に関しましては、この翌日やりますと2019年の10月11日から第17回定期検査の終了日であります2021年2月10日の対象としておりまして、同様に2021年の2月10日を評価時点としております。
0:01:23	安全性向上に関しましては定期検査終了後のヶ月以内に評価して辞退の届け出を行うとともに候補公表することとなっておりますので、今回届け出に関しましては2021年の8月6日に2Aを4号機第2回安全性向上評価届け出を行っている次第でございます。
0:01:41	続きまして右肩2ページご覧ください。本当の文書の構成についての御説明になります。代以上が第4層までの構成に関しましては大体届け出書と同様でございますけれども、第3章に関しましては後程詳細は御説明させていただきますけれども、第1回届け出以降に評価結果に影響を及ぼす大規模な
0:02:01	ここは実施しておりませんので、暖めて評価を行うことがしてか、改めて評価を行う必要がないということになっておりますので、第1回届け出に決定に比べてページ数の方をしております。
0:02:14	続きまして右肩3ページご覧ください。
0:02:18	安全性向上評価に関わって社内の体制になります。原子力安全部門統括をセット統括責任者といたしまして、大飯発電所原子力事業本部に加えまして、精度も建築室等への関連+等が参画しまして、このPOSを
0:02:34	届け出書の所毎に責任者所感を定めまして届け出書の作成を行っております。
0:02:40	届けの住所の記載ぶりの確認ですとか、追加措置の議論検討などに関しましては発電所の研修館転倒滑動施策いたします安全性向上評価検討チーム及び原子力安全部門統括を主査といたします総合評価チームへ置きまして検討を実施しております。
0:02:57	まだ東急ストア届け出書全体の客観的な評価を受けるために社会の駅舎であります市政右が続いて右側にございます。片岡先生及び古泉先生に関しまして評価をいただいております。

0:03:14	なお体制規模の職員に関しましては評価時点の名称を使用しておりますけども、定量化基本的にあります 2021 年の 4 月 1 日付で社内の組織改正が行われておりますので右下に記載がありますように一部記載に関しましては読みかえの注釈を行っております。
0:03:31	続きまして右肩 4 ページご覧ください。
0:03:34	国庫から各所の御説明をさせていただきます。まずこのページに関しましては第 1 章の記載事項になりますけども、これまでの東急ストア同様に設置すれば工事計画ですか。出番規定等も許認可図書の最新版をベースといたしまして、発電所の敷地敷地特性ですとか、設備は、保安管理の概要等をまとめております。
0:03:55	ここで 2018 年度原子力規制委員会の場におきまして、だいじょオキタに関しましては、いわゆるアズイズの状態を記載するという課題が書かれておりました。当初といたしましても大飯 4 号機第 1 回の届け出時におきましてで設計を健康管理のために設計基準文書をいわゆる APD の整備を追加措置として抽出しております。
0:04:15	今回の評価対象期間中におきましてその設立そちらの整備が完了しておりますことから、一定差損構築物系統物及び機器にしましては Rayleigh 例に基づいた記載を実施するとともに、これまで安全性向上評価届け出書の中で記載をしておりました系統図に関しましては、
0:04:32	公金図書は今まで扱っていたものを評価点の最新の現場系統除きたい記載ぶりを受けると届け出書の構成のほう変更しております。
0:04:44	続きまして右肩 5 ページをご覧ください。5 ページからは二相ファン活動の実施状況に関しまして記載しております。
0:04:51	調査の対象期間に関しましては先ほど申し上げますと、サトウに 2019 年の 10 月 11 日から 2021 年の 2 月 12 日としておまして、
0:05:00	件に関しましては第 16 回定期検査の終了日科学技術庁から命令第 17 回の定期検査の終了までとしております。
0:05:09	小学校学区に関しましては、品証活動ですとか運転管理、多分 8 分野としておまして、マニュアル類マニュアル類の整備や改善、教育訓練施設設備管理といった活動実績を評価いたしまして、改善事項を書いて、
0:05:24	改善事項ですとか課題を踏まえた追加そちらの抽出、また安全性安全性向上計画の策定を実施しております。
0:05:32	評価結果、
0:05:34	評価結果といたしましては、改善活動が保安活動の定着し、継続的な見直しが行われており、各保安活動に起こるを行う仕組みが有効に機能していることを確認しておりますが、ただ安全性信頼性向上の観点で追加措置として取り組むべき事項を抽出しております。
0:05:51	活動の実績や追加措置に関しましては具体的には次のページに記載しておりますので右肩 6 ページのほうをお願いいたします。
0:05:59	今年の 9 月で記載されておりますのが今回の評価期間中に実施した措置がありまして、赤字に関しましては今後行うで追加措置となっております。

0:06:08	例えば確保の実績といたしましては、運転管理の上にあるのかなとはシミュレーター訓練での波源といたしまして、運転員の付近で構造のための炉心損傷後の状態も岸いたしましたシミュレーターで訓練を実施していることをやって定検時の方針損傷リスク低減を図るために、
0:06:26	結婚湧水量をふやす一角を短くするような運用の改善を図ることを審議活動事項として実施しております。
0:06:35	追加措置の実例といたしましては安全文化醸成活動の部分に記載がありますが、発電所のパフォーマンスに改善に向けた仕組みといたしまして、他店主管部みずから中直接加工補助確認し指導を行う会議体といたしまして、パフォーマンスレビュー会議の運動のを開始した話したことでとか、
0:06:54	労働災害発生防止に向けたハード対策の実施状況等を抽出しております。
0:07:00	続きまして右肩 7 ページお願いいたします。こちらに関しましては、最新の科学知見及び技術系の収集反映状況を進め質問になっております。
0:07:10	弊社期間に関しましては、先ほどの保安活動の実施状況も聴覚同様に、2019年の10月11日から2021年の2月10日12日までを基本としております。
0:07:21	出社を対象といたしましてはガイドに沿った安全研究ですとか、原子力施設の運転経験系がBメーカー提案などを対象にしております。
0:07:30	評価結果といたしましてはこの絵を検討すべき知見に関しましては反映状況を確認して予防措置や経営資源元素に係る情報検討会等の仕組みにより選出が行われていることを確認して出しました。
0:07:44	ページ下部にはは反映が必要と評価いたしました新知見の一翼として生かしまして、新知見を踏まえました反映状況を例として記載しております。
0:07:54	右肩続け見方に 8 ページをご覧ください。収集対象の分野ごとに火炎が必要といたしました。新知見の整理状況を示しております。
0:08:05	予防措置の容器を検討中。
0:08:07	予防措置の要求を検討中のものを、今はして採用と判断した新知見に関しましては合計で 16k となっております。
0:08:17	続きまして右肩 9 ページになります。味方というページに関しましては、これまで御説明させていただきました保安活動の調査結果ですとか、新知見情報等の第 2 章の評価結果／剛されました追加こっちに元の地へ意見の詳細を例として記載しております。
0:08:34	こちらに関しましては導体発生防止のための本質安全対策といたしまして、通常、接触頻度の低い通話になっております発電所の核データってような箇所を抽出いたしまして、ハード対策を実施することとしております。
0:08:49	実際に教育会社の方から記録設備改善要望そう提出していただきました上で、発電所のそば発電所阻害の所長以下で開催しております。質疑改善要望審査会という日破壊について議論を行いまして、プレス規定化沿いの結束頻度ですとバックエンドに応じてポイント付けを行い、
0:09:09	ポイント以上になったものに関しては実際は対策を行うべきだというふうに思っております。

0:09:15	2020年とに関しまして分け17件の工事を実施しております、2021年度以降も継続してハード対策を実施していくということになっております。
0:09:25	続きまして右肩10ページ目をご覧ください。第3章の安定性向上のための調査及び分析に反してどうなっております。
0:09:34	断層に関しましては①から④の点について調査分析が要求されておりますけれども、今回の第1回目の届け出であること。
0:09:42	今回は第2回目の届け出であることから、今回の時するでしょう機械の概要に記載しております通り決定論的安全評価とPRAに関しましては第1回の取り入れていこうと評価結果に影響を及ぼす大京の法律を実施しておりませんので温めて評価を改めての評価は実施しておりません。
0:10:01	一方でマエダに示しております通り第1回評価届け出書において示しまして追加措置であります。CPシャットダウン資料の導入が完了しておりますことから、そちらの効果について記載しておりますので次のページで具体的な説明をさせていただきます。
0:10:17	右肩11ページ目になります。RCPBSAPR-Cの導入によりましてSBO発生時の事故推測収束シナリオといたしまして、RCPBが発生しない作業が追加されております。その結果を戦争商品としては約半分の格納容器の本質金の時いたしましては約30
0:10:37	%軽減していることは確認できました。
0:10:41	続きまして、右肩10ページ目の
0:10:44	になりまして、こちらは第4層の記載内容を説明しております。
0:10:48	こちらのページに関しましてはダイソー第3章までの評価結果を踏まえました総合的な評定を示しております。
0:10:55	評価結果といたしましては本活動全般に関しましては品質マネジメントシステム名システムに基づく継続的改善、
0:11:03	継続的改善の活動が有効に機能しております安全向上の基盤になっているというしております。
0:11:09	耐震知見に関しましては、定期試験についてはすでに反映されているもしくは反映に向けた時運動が進められている状態でありまして、耐震の知見を継続的に取り組む仕組みが有効に機能していることを確認しております。
0:11:22	確率論的リスク評価に関しましては前回抽出された追加措置の実施により、炉心損傷頻度及び格納容器機能喪失頻度は改善していることを確認しております。
0:11:31	こちらを踏まえまして今後とも安全性向上評価を活用いたしまして、宿泊してくもリスクの低減時進めるテープを活用していくこととしております。
0:11:42	続きまして右肩13ページをお願いいたします。
0:11:45	15ページ目に関しましては今回の届け出書に関して、社内の有識者に関する
0:11:51	皆様に届け出書全体に関わって関わって客観的な評価を行って評価をいただいておりますので、その実績を示しております。
0:11:59	Guide評価者といたしましては片岡本来名誉教授及び古泉パン代弁よう調子に対しテレビを依頼しております、規制届け出書の全体の記載ぶりですと

	か、評価のプロセス等に関しまして技術的及び専門的な視点ただ客観的な評価をいただいております。
0:12:15	評価を通じた時点でちょうどいたしましたコメントに関しましては届け出書に記載の充実を図るなどの反映を行っております。
0:12:25	他電力／BMで実施しております、社会の皆様公表する観点からわかりやすさ等の観点からのコメントをいただきまして、記載の充実化を実施しております。
0:12:36	続きまして右肩 14 ページになりますが、安全性向上計画についてまとめ方を変更しておりますので御説明させていただきます。
0:12:45	従来安全性向上計画のまとめ方といたしましては、今後実施する新たな追加措置とそれからの届け出で示しておりました追加措置の実施状況のみを表形式でまとめておりました。
0:12:57	このため安全性向上措置の取り組みとしては十分評価できるものだったとしても、そっちの計画のタイミングですとか、安全性向上評価届け出タイミングにアピール課長としてまとめるということができず、代理者の本部に結構な状態だと思っておりました。
0:13:13	来一方でこれに関しましては安全性向上を目的とした新たな取り組み実績であるといえることから揚今回の大飯 4 号機の第 2 回届け出より第 4 総務表ない作業 4 層内におきまして表として記載し見える化を実施しております。
0:13:29	続きまして右肩の 15 ページにあります。15 ページでは今回第 2 回の安全性向上評価を通じて抽出いたしました経過措置を安全性向上計画としてまとめております。
0:13:40	11 ページで示しました第 2 層な追加措置と同じ項目として抽出しております実施予定時期を含めてまとめております。
0:13:48	ここで言ったその他実施時期を摘発負け今後も安全性向上計画を着実に進めて参りたいと思っております。
0:13:57	続きまして右肩 16 ページから 18 ページに関しまして、経営 16 ページから 18 ページに関しましては第 1 回届け出においてお示しております。安全上構造計画の実施状況をまとめたものになっております。
0:14:10	まず 16 ページに関しましては、
0:14:14	4 号機第 2 回の届け出時点におきましては計画中でありますけどもまだ実証が完了していないものに関しまして実施状況についてまとめております。
0:14:24	直利性なお実施状況に関しましては、ISO 開口故障の検知し、現実システムの設置などを実施時期が変更になったものに関しましては実施の予定事業好転しております。
0:14:37	続きまして 17 ページにあります。17 ページ 18 ページに関しましては第 1 回届け出書においてお示してお示しました安全性向上計画のうち、第 2 回届け出自身時点で処置が実施完了したものをまとめております。
0:14:52	なお、実施するな補正ありまして、今後の日常の保安活動において説明長大ですとか、措置の実施状況に関しましては、収益的確認することによって、安全性の向上を継続的に図っていく前く所存でございます。

0:15:09	三方じゃ 8 ページに関しましては全閉自動同様になりますので割愛させていただきます、続きまして 19 ページになります。
0:15:18	前ページからはここだけの今回の届け出書の新しいまとめ方といたしまして、大飯 34 号機の安全性向上としては挙げられていませんでしたっけなものに関しまして紹介させていただきます。できるページに関しましては、他のプラントでは追加措置として抽出していたものの、
0:15:37	システムを 4 号機に関して、
0:15:39	の安全性構造評価する中では追加措置として抽出しないでいなかったというふうに関して記載を行っております。
0:15:48	連動いたしましては 2 層人説明させていただきましたミッドループ運転などを実績として記載させていただきますとおりまけども相対で発災させていただきます。
0:16:01	続きまして 20 ページ目に関しましてはタップラウンド及び今回の大飯 4 号機のプラントに関しましては安定性向上措置としてはレポ抽出されていなかったものを締結するになりますけれども日常の保安活動などを通じまして、評価期間全地震と安全性向上に資する活動の代表例を記載しております。
0:16:20	こちらに関しまして記載しているものに関しましてはあくまでも代表例になっておりまして、操作に関しましては、凍土急速届け出書本文のほうにその説明と重複しておりますので、割愛させていただきますと思います。
0:16:33	以上で資料イチイを用いました大飯 4 号機第 2 回安全性向上評価の概要と説明とさせていただきますと思っています。
0:16:47	ただ、
0:16:51	。
0:16:52	規制庁のミキヤです。若干ここで質疑応答ということよろしいですかね。
0:16:58	はい、よろしく願いいたします。
0:17:01	ちょっと規制庁のミキヤですけども最初に申し上げた第 7 回第 8 回の会合で、今回反映した事項で何か幾つかあるってお話でしたけど今の御説明の中ではないかもしれませんありましたでしょうか。
0:17:17	艦隊電力の定例原子力事業本部の広野でございます。それでは第 7 回初回目を会合の場で出ました課題に関しましては、同資料の 2 のほうになりますので、埋め立てていただければと思います。以前の方ですね。
0:17:34	はい、継続的のほうですね。はい、わかりました。
0:17:38	じゃあそれはそれでいいんです。
0:17:45	ちょっと時事実確認として 6 ページ目なんですけれども、
0:17:52	はい。はい、ここでちょっと確認をしたいのが丸ポチで位置付けを分けていますと凡例のところにありますけれどもポチのところは、
0:18:09	新たな取り組みとして、
0:18:13	もう取り組みまでできていてマルをとるころはこの抽出した段階で、この際、こち止まるの違いをちょっと
0:18:23	もう少し御説明いただければなとちょっと理解できなかったんですけども。

0:18:28	IAEA関西電力原子力事業本部の平野でございます。つまり帳簿仲間ですと 思ったら入れる足りておりますので、いろんな方向で御確認いただければと思 います。
0:18:39	土地ゲートいわゆる黒字で書かれているものに関しましては、今回の評価対 象期間中にも中にすでに実施が完了しているものを本格運用が始まっている ものに関しまして記載をしております。
0:18:54	一方で赤字に関しましては、基本評価期間中においてはまだ実施がしてい ないもの、或いは都市試運用の段階になっておりまして、社内的に高角運用が 開始していないものに関しまして記載をしております、今後の新たな追加措置 として記載を行っているものになります。
0:19:12	はい、ありがとうございます規制庁ミキヤです。そうするとじゃあえっと黒い色 で書いてあるこの丸つてのは、例えば運転員のパフォーマンス向上の話。
0:19:22	こういうものがここで言うと、追加措置として抽出された段階だけなのか、高 浜4の反映ということではありますけれども、ということではなくて黒で書いて あるから、これはもう実施されていると丸とポチの違いではなくて、黒か赤の違 いでそういう理解でいいですかね。
0:19:41	ハイフン通りでございます。はい、わかりました。
0:19:46	それは規制庁のトガサキですけど。はい。
0:19:49	そうすると、今日ちょっと丸の違いというのは何かいいですか。
0:19:55	はい。すみません。どう運転管理ですとか施設管理の装備を赤丸で始まる黒 字がありますけども、こちらのポストを読みかえていただければと思います。す いませんよろしく願いいたしますさせた方がずっとどれ止まりだこっちです か。
0:20:11	運転員のパフォーマンス向上に資するリスト化ミッドループ運転時のというもの が余るから始まっていると思いますけども、こっちの。
0:20:22	で記載しております文章の土地丸に関しましては、すべて一つになります。
0:20:28	そうなんですけども、世の中も同じです。サッカー電力の通りです。⑧とです ね赤字になっている二つの丸、これが評価期間中のに吸収されたものでこれか らやるものです。
0:20:46	②③⑦⑧②③⑦が-0から始まるもの等⑧のポチから始まるものは、
0:20:57	計画された取り組みで、かつ実施が終わっているものという整理になります。
0:21:07	ポチマルではなくてこっちってことですか。そうですマルは我々の誤記でござい まして、やっぱりちょっと押すべきでありました。はい。
0:21:18	はい。
0:21:20	はい。
0:21:21	規制庁のミキヤですけれども、ちょっともう1点教えていただきたいな、19ペー ジ目なんですけれども、
0:21:32	これはもう一つの資料のほうの話にはなってしまうのかもしれませんが、えっと 他プラントで抽出された追加措置ということで、あくまでも自社の他プラントで つていうことですね。

0:21:44	はい。葉っぱ入り込ん通りでございます。はい。これ会合の中でも議論させていただいて市或いはPRAの評価でですねCDFが向上したような事例があれば、他社の話も含めてですね自社に反映するスキーム。その時は支出スキームの話をさせていただいて、
0:22:03	こういうスキームを今後検討しますよということにはあったのかなあとは思いますが、ぜひこういう表を作るときにちょっとそういったところも踏まえてですね自社だけではなくて他社の話も、
0:22:16	書いていただければなあと思ったんですけどもいかがでしょうか。
0:22:21	実際関西電力の藤井です。沢山の取り組みをインプットとしてですね、自社の取り組みに生かしたものが実際に出てきた場合には同じような形で見えるような表にしたいと考えております。そういう意味ではじゃこれ今は他社で虞具体的に取り込んだような話はないから書いてないってそういう理解ですかね。
0:22:44	はい、関西電力のフジイです直接的には今取り込まれたものはない、或いはそのもうすでに終わっているようなものということになります。
0:22:55	うーん。
0:22:58	はい、規制庁のミキヤです。そういう意味ではこれで第 1、
0:23:02	会議第 2 回で、
0:23:05	取り込んだ話。
0:23:07	今すでに終わっているっておっしゃったのは第 1 回よりも以前の話ってそういうことですかね。
0:23:14	いえ、第 1 回のイベントといいますけども、今回の評価期間。
0:23:20	評価時点一方以前という
0:23:22	話になっております。
0:23:24	そういうところの御三番目 4 番目に書いていただいたような話というのは、そっか。
0:23:32	実施した時批判は第 2 回、第 1 期から第 2 回の間で実施したからここ今回出されてますとそういう話なんですね。
0:23:42	第 1 回目よりも前にあった話についてはもう一切この表から出てこないですね。
0:23:49	とか、はい。投函たい電力の避難でございますが、第 1 回評価時点よりも以前のものに関しましては、別途、
0:23:57	どんなにばっかりの表の中では出てきてはおりません。そうですねその 1 組書いてありますね。はい、わかりました。ありがとうございます。
0:24:06	。
0:24:07	会議室からちょっとマイク
0:24:19	すみません、規制庁の西村です。聞こえますでしょうか。
0:24:23	はい、聞こえます。私から 2 点ちょっと質問させてください。
0:24:27	まず一つ目 11 ページなんですけど。
0:24:30	RCPBシャットダウンシールの導入による改善ということで、
0:24:35	SBOのシナリオが例示されているんですけど。
0:24:39	これの例えば補機冷喪失も考えておられるんでしょうかという質問です。

0:24:44	関西電力のスナガです。ご認識の通りでとSBO以外にも、CCW喪失の起因事象もこのサトウはシールの交換把握できます。ここでは代表してツカベ偽装システムを代表シナリオとして、吐かせていただいております。以上です。
0:25:02	規制庁ニシムラです。わかりました。二つ目なんですけど16ページで、
0:25:09	前回抽出した追加措置の実施状況ということで例えば1番目のその海水ポンプの軸受取替ということで、
0:25:17	4日以降の需給系の信頼性向上を図っているということなんですけど、これは多分設備の構造なのでおそらく固相率なんかも改善するのかなというふうに思うんですけど、これが具体的に今後リスク評価の中で反映されてくるとかいう、計画はあるのでしょうか。
0:26:03	故障率なんですけど、件目チャンネルと若干変わると思うんですが、
0:26:11	今の本当のことが率、
0:26:13	故障確率のほうが支配的であって、
0:26:16	なかなか数値としては見れないところではあります。
0:26:21	規制庁のニシムラ性と状況は理解しました。以上です。
0:26:35	規制庁の沼田です。それでちょうど今のところでもう一つお願い確認したことあるんですけど、二つ下の一層解放の話なんですけども、今、今年度中に設置完了というのが来年に延びたということは今、
0:26:54	この表でわかるんですけども、やはり適用工事の適用範囲が広いからということで理解してよろしいですか。
0:27:03	何か理由があれば、何か簡単に教えていただければと思います。
0:27:16	はい、必要性核燃料のタモンでございます水素対応検知のシステムというところの実機変更できないんですが、2000にちょうど2021年度中ということで、運転中も含めてですね工事の予定をしていたんですけども、
0:27:31	詳細な工事設計の中でですね。一等等検中予定にプラントが止まっても、やはりちょっとできないところがあるということもわかりまして、
0:27:41	同斜の定検中にあるお願いして、次の適合となると、まああの2020年の上期にあるということもございましてちょっと市来のほう変更させていただいているものでございます。
0:27:52	以上です。はい、理解しました。で、ここもちょっとTRMで前聞いたかもしれないんですけどPARモデルには反映するかどうかというこのISO開放をちょっと教えていただけますか。
0:28:11	／電力のスナガです。こちらについては必要に応じてPRA結果の提供を見ながら、汎用検討していきたいというふうに考えております。以上です。
0:28:22	規制庁の渡瀬前を検討まだするということで、まだどうするか停止決定はされてないという理解でよろしいですか。
0:28:33	はい。ご認識の通りです。
0:28:35	すいませんパルのタケジです。すねうちよ少し難しいところもありまして、というのも二相開放自体の
0:28:44	発生の確率というのが、

0:28:47	正確に出さなかったという、あまり保守的にやる過ぎてしまうと、PRAの結果自体、もう一方でできますので、そこら辺も踏まえてというふうにご事情ですが、まだ1 決定をされてないんですが、
0:29:03	基本的にはモデル化には入れない。
0:29:05	方向だと考えております。
0:29:08	規制庁出野です。
0:29:11	確かに評価が難しいというのは私も同感でして、今ちょっと最後に入れなくてちょっと聞いたのでちょっと残念だなと思ったんですけども、最初は検討すると言っていたので、やはり入れないということで、やはり今のところは、評価モデルが難しいので入れないという。
0:29:28	関西電力さんの判断ということで理解してよろしいですか。
0:29:32	そうですね、あまり必要とあれば感度解析みたいなことで、技術のことはわかると思います。はい。そのあと総量と負担ですけど、やはり幅ちょっとあると思いますけども、ちょっとこれって確か電気が
0:29:47	んなかった状態で移送開放になっちゃってる電気がおかしくなっちゃうようなことだと私は理解してましたので、その辺ちょっと／なるべく継続的に検討していただければと思いますのでよろしく申し上げます。
0:30:08	あともう一つちょっと確認したいんですけども、19 ページ。
0:30:17	のミドルループんでなんですけどもこれ、高浜 4 号を全部
0:30:23	今回大飯は反映されたことなんですけども、動く、動かせるプラントは全部基本的にはミドルループのこの運用を変えていくという考え方でよろしいでしょうか。
0:30:52	はい、原子力事業本部の関西電力原子力事業本部の批判がございます。現在運転しているプラントに関しましては、すべてという運転にて別途実施しており、予定でございますし、再提示しているポンプに関しても、
0:31:07	そしても今後改善の方を検討していく主体でございます。はい、ありがとうございます。最後出てくるともう 1 点ありましたすみません 7 ページをちょっとお願いします。
0:31:21	で、7 ページの下の表の 2 番目の社会的変わりはケーブルの火災の話なんですけども、反映状況を確認させていただいた類似直線接続部ってあるんですけども。
0:31:38	ここは
0:31:40	関電さんとしては託さあったとかあるという認識なのかそれともどのぐらいなのかってちょっと簡単に教えていただけますか。
0:31:52	それぞれの考えではタモンでございますのでちょっと下のほう、ちょっと今すぐ答えが出ているので、それでちょっと調べる時間をください。
0:32:03	規定というのは私そんな細かいことじゃなくて、結構プラントによって梁類似する箇所があるのかどうかということだけでも結構です。
0:32:13	フジイする箇所がございまして、対策をとるべきところはジョウコまとまったものがございまして、十字対策をとっていったスマートヌマタとところでございます。

0:32:28	わかりましたじゃあ準じ届のどっちのどっかに入るといことで理解してよろしいでしょうか。
0:32:36	それと、
0:32:52	。
0:32:55	関西電力の平野でございます。実際 2 の届け書本文の中に関しまして施設管理などの評価項目の中で感じた中で山陽行ったというような記載を行う。
0:33:10	かもしれませんという次第でございます。
0:33:15	はい、規制庁又マタです。了解しました。ありがとうございました。
0:33:26	規制庁のWebの参加されてる方からいかがでしょうか。
0:33:33	回答ですから、よろしいですか。どうぞ。すべてのイトウ団長の参考になります。まず 1 点目のパワーポイント 6 ページですけど。
0:33:45	コメントログのことを書いてあるんですけど、吸い上げた運転を実装実際これの摩耗ですすね目黒のふり分けなかったんですけど、ちょっと具体的にどうやったらすすね、次は部下がわかるような資料が、
0:34:00	その人でも一国まずいわけか多分炉心損傷までの時間にはどの程度の水が 20%から 30%、そういうやつがあればいいかなというのが一つです。
0:34:16	2 点目は
0:34:18	9 ページのほうですから一応
0:34:21	貯蓄事で決まったのですが、
0:34:25	保険になるのは、図の県の方は、これは硬化部 4 件のうち 17 件をまずやられたのが捕獲ところがまずあのどういう関係なのすすね、17 点を選ばれたかがわかるようなコード説明お願いします。
0:34:41	でも一括 11 ページちょっと前聞いたもし上がったんですけどその着眼し、
0:34:46	これはもうご指摘の話なのすすねRCP
0:34:51	国土と思うんですけど。
0:34:53	これはもう米国では認められてるのかそれとも日本独自で購入。
0:34:58	今後するのか、そこを説明ください。以上 3 点ですよろしく申し上げます。
0:35:11	はい。
0:35:12	それから関西電力のスナガです。すいません、ちょっと 3 点目の話した後の資料の話からのご回答なんですけれども、補助者と後ろの米国のほうでも導入実績があるものになります。以上です。わかりました。
0:35:29	はい。
0:35:30	関連大飯発電所安藤市のニューイといいます 1 点目、ミッドループ運転会費ですけども、大飯 34 号機はすすねSGのノズル豚つける作業というのはやっておりませんので、単純にRCS配管すすね、こちらの
0:35:47	戻るセンター+20cmというのが従来の被水だったんですけどもこれを 10cm高めまして、ノズルセンターさんが 30cmというふうにしております。これはもうほぼ配管のら面積度 95%、ほぼ満水に近い状態で、
0:36:04	までしか上げないというようなことをしておりますので、いずれのルーター到達関係なく、単純に水位を上げたという理解で結構です。

0:36:15	二つ目ですが、それにより、どれぐらいの答申の沸騰時価露出時間は終わったかというところで、ちょっとその辺、手元にはちょっと高浜のデータしかないんですけど、ほぼ同等と思ってまして、もう20数に30分っていうのは、炉心露出までの時間よりは、
0:36:33	それでというふうに考えております。以上です。
0:36:37	1番目の答えはわかりました。
0:36:46	大飯発電所のオキタで疑問で、
0:36:51	全案件のうち総数が何件か手に基づき確認されますのでわかり次第また回答させていただきます。少々お待ちください。わかりました。あとですね。
0:37:01	はい、じゃあ、その他外部の方からご質問ございますか。
0:37:07	はい。規制庁ツカベですがちょっと新検査制度の関係で幾つかお伺いしたいんですが、1ページ目に4ページ目一定。
0:37:17	CCM設計要件管理強化これリレーションマネジメントのことが書かれていると思うんですが、結構、こちらは新検査制度でもやりますという宣言されていて、
0:37:30	ここで言うコミュニケーションマネジメントは関連3としては、TBD例。
0:37:37	やりますということだと思んですが、
0:37:40	そのVT-3 ページ省令の反映したての右下に書かれてますけど。
0:37:47	こういう文章がまた別途存在をしてみた一つ目がそれを新規基準、新検査制度との関係を教えてくださいということと、あとは一つ目として、この辺の3ページと、
0:38:03	中で書かれているものが、
0:38:07	今言われている。
0:38:09	コンビネーションマネジメントで使っている数値そのものですかということなのかというのをちょっと教えてください。
0:38:25	販売等原子力事業本部の日野でございます。1.3章に構成変更を実施しておりますという記載に関してはもう実物と同等のものかというご質問に関してましてですけれども、いわゆる公用スルーしてないものに関しましてはいつ量が想定等を実施しておりますけれども、ほぼ同等。
0:38:45	この記載させていただいております。
0:38:50	規制庁ツカベです。はい、わかりました。それを関連さんとしては、公布リレーションマネジメントとの
0:38:56	閾値文書と言えはいいですかねその図面とかもあると思うんですか。
0:39:02	はい。
0:39:04	ちょっとわかりにくい質問ですが、
0:39:08	一般的に懇継承マネジメントとする関連差が読んでいるものと、ここで今回届け出書類、書かれているものの、
0:39:17	差分というか、何か違う怖いをちょっと知りたいんですが、大飯発電所からヨシイと申します。今の御質問回答いたします。コンフィグレーションマネジメントの中の別設計条件の一つとして、
0:39:33	へえ設計基準を定めビデオを位置付けて扱っております。以上です。

0:39:41	成長ツカベ再装荷ミスって、それ以外に図面等は
0:39:45	全体のコミュニケーションもレジ袋は持っているというふうに理解しました。
0:39:50	二つ目の検査が新検査官でたんですがその最後。
0:39:56	このページですって言った今回またに
0:40:00	ケットアポ言われていた。
0:40:04	コマースレビュー会議ということがあると思うんですが、新郎もうその新検査制度のほうとどういう関係があるのかというのを教えていただけますでしょうか。
0:40:18	御指摘いただき青い発電所のオキタです。Performance定量管理の実施、
0:40:25	閉店につきましては 1000 検査制度の導入と全く関係ありませんで発電所のパフォーマンスを発電所の環境の改善する活動としまして新たに設けた会議体ですので、新制度と考えはありません。以上です。
0:40:40	はい、決得です。わかりました。それと関係して困んスタートリスクベースの考え方が、
0:40:49	リスクベースの意思決定という
0:40:52	ことがあるかと思うんですが、
0:40:54	事業者さんにおいてRIDMとかもやっられてると思うんですけど。
0:41:01	そう。その全体と、
0:41:04	も届けレーションに
0:41:07	記載されている。
0:41:10	内容と、
0:41:11	っていうのはどういう関係にあるというか、と記載されているんでしょうか。
0:41:22	関西電力の藤井です。申し訳ないんですけども、もう一度御質問よろしいですか。
0:41:29	はい。
0:41:32	あと参考の 1 についてのパフォーマンスレビューはこういうところで、
0:41:36	議論して、何らかの
0:41:38	アウトプットがありますよというのは、
0:41:41	読め
0:41:43	んですが、パフォーマンスベースだとリスクに基づく意思決定というのもまた別途あると。
0:41:49	持っていて、
0:41:51	そういうものが全体として関連 3 として意思決定をするにあたって、
0:41:58	どういう背景になってるかというのを進めたいという、ちょっとすみません、すごく定性的なんですけど、
0:42:09	。
0:42:24	関西電力のビジネス
0:42:28	御質問の内容は社内では何かオオニシ決定しようとしたときに、具体的に我々TM等の概念を用いて、
0:42:43	そのようなプロセスで意思決定されるのかということが届け出書に記載されているかということですかね。
0:42:50	もうそれで結構です。

0:42:52	今直接的に届け出書の中でそういったことについて振れている箇所はないというのが現状の届け出書になっております。判断した結果として安全性向上措置として採用したものについて
0:43:12	今、アシックスとして記載をさせていただいております。
0:43:18	実は、ツカベつくわかりますそういう意味ではまあPRAとかのリスクについての情報も評価結果はちゃんとばかけているし、しということですね。はい、わかりました。関西電力の上出さんのそういったPRの結果等をもとに万点安全性向上措置を期目
0:43:37	経営反映したというところを任せていただいているとそのための社内の体制ですとか、そういったところについては2章で記載をさせていただいているという状況です。
0:43:52	はい、わかりました。ありがとうございます。私からは以上です。
0:43:58	規制庁のトガサキですけど。
0:44:01	よろしいでしょうか。
0:44:03	どうぞ。
0:44:05	4ページの先ほどの設計基準文書のところなんですけど、ちょっと確認したいのが新検査制度でCCMの文章中の一つだっという話はあったと思うんですけど。
0:44:23	その設計基準文書っていうのは、もともとどういうふうに位置付けられてたものかっていうと、
0:44:32	それとあと今回、
0:44:35	系統図が公認からの現場系統図に変わったと思うんですけど、そのまるまる置き換えてるのかそれとも中ちゃんと規制との関係が繋がるように、
0:44:51	工認等現場系統図の関係っていうのもわかるようになってるのかって言うのをちょっと教えていただきたいんですけども。
0:45:03	すみません当発電所からヨシイでございます。すみません一つ目の質問のちょっと位置付けているところの御質問がちょっとちょっと趣旨がちょっと理解できなくて、もう一度よろしいでしょうかということをするれば、あの設計基準文書というのはどういうものなんですか。
0:45:22	ここを4枚目のスライドにあります通り、すでに届け出をしております。設置許可であるとか基本の方針などの工事計画の書類のですね前センスを集めてきて、各系統ごとにですね、どういった設計要件があるのかっていうのをまとめたものを
0:45:41	これをデザインベースドキュメント設計勤務書として取りまとめて我々管理しているというものでございます。
0:45:49	規制庁のトガサキですけど、それが
0:45:54	本当か従来の左のほうの項目等、あと、今回の項目がかなり
0:46:03	詳細が違うと思うんですけど。
0:46:06	ちょっと、
0:46:07	それは一般もともと同じものだったということですか。

0:46:12	これまでは規制庁のほうに通る等々提出した図書をベースに管理をしていたというところですけどもそれを必要な要件を設置許可工認あのをすべてまとめて意識にしてくださいね、管理できるようにしたのはdB令和と。
0:46:32	いうふうにご認識いただければと思うんですが、
0:46:35	規制庁のトガサキで、この項目とかはどうかを参考に選ばれたんですか。
0:46:44	それここ申し上げますと、項目と言うと右側の要目表とか現場系統とかっていうことですか。ではなくてその右の下見
0:46:55	1ポツ3が詳細に書かれていると思うんですけど。はい、はい。この項目は何をベースにされてるんですか。
0:47:08	ホーム、
0:47:10	うん。いやと1.3の各項目ってことですね。はい。
0:47:15	これ基本設計方針にあるものとあと系統ごと等の書類の立て付けになっています。
0:47:27	規制庁のトガサキ率、そうすると重要度従来のは、あれですか、許可、許可の区分で今回の基本設計、
0:47:41	の規制が基本設計方針の項目に変えるっていうことですか。
0:47:47	そうですねそれぞれの項目ごとに許可であるとか、工事計画の中での記載を取り出してきてまとめて管理をしているというものです。
0:47:58	関西電力の鳥居です。よろしいですか。はい。もともとですね一生には設置許可公認等ですね、その方そのものを記載させていただいておったんですけども、それ許認可図書を
0:48:16	ほぼそのまま載せるということではなくて、きちんと管理すべきいいものを一緒に整理しなさいと。大学下がったままということでは駄目ですよというようなご指摘をいただいて、
0:48:32	我々としてはdBとをもってに整理していくのがいいであろうということで整理し直しながら、今の立証と。
0:48:41	ですので、もともとの一生の構成、設置許可に基づくものを系統ごとの整理というものをcmやっぱり国コンフィグレーションマネジメント低区に当たって
0:48:57	分離して系統立てて整理したものが右下の今回
0:49:02	整理しているということになります。
0:49:07	9条のトガサキです。わかりましたので。
0:49:12	新検査制度のcm。
0:49:16	の文書との関係はどう、どうなってますか。
0:49:24	はい。
0:49:26	大飯発電所からヨシイでございます。僕構成管理をやる上での設計閉基準のもとになるものとしてdBを位置付けています。
0:49:37	わかりました。関係活動わかりましたので。あと2点目の
0:49:44	今までの工認の系統図をつけたと思うんですけど、これ現パー／経営のフィート増をそのまま置き換えているのか、何かその工認との関係がわかりになっているのかっていうのを教えてもらいたいんですけど。

0:50:00	はい関西電力原子力事業本部の平野でございます。系統に関しまして後任の費目系統特に行ってお尋ねと最新の現場の系統図のみを期待しております。
0:50:15	はい、わかりました。
0:50:17	あともう1点なんですけど、もう
0:50:24	14ページのところなんですけど。
0:50:28	14ページの⑤と①②の関係をちょっと教えてもらいたいですけど、①とか②も当然かつずっと全般とかで抽出された
0:50:45	案件が出てきた網羅されてると思うんですけど、⑤との関係はどういうふうになっております。
0:50:54	はい関西電力原子力事業本部の避難でございます。ご認識の通り①と⑤に関しましては、と同様に、この活動などから抽出されたものになっております。ただし①に関しましてはまだ評価対象期間中に実施が行われていないものというものを記載しております、
0:51:13	別途また御に関しましては、評価対象と二つに計画が行われて実施が完了したものと実施中のものというものを期待しております。
0:51:26	規制庁のトガサキです。そうすると、
0:51:30	管理、今までは、
0:51:34	今までは完了したものでしか書いてなかったけど、まだ継続中のものも抽出したっていう、そういう理解でよろしいですか。
0:51:47	仮に原子力事業本部の基本でございますけども、一部ご認識に誤りがございまして、今までというものはまだ実施していないもののみを記載しておりました。すいません。
0:51:58	規制庁のトガサキです。わかりました。
0:52:02	私からは以上です。
0:52:08	はい、そのほかございますか。
0:52:11	タケウチ
0:52:13	関西電力大飯発電所のマエダですけども、はいて、右肩9ページにあります。先ほどの17件、採択を実施したっていうのが県に対する、そうですけれども、28件となります。以上です。
0:52:31	伊藤さんいかがですか。
0:52:34	わかりましたけどあります。これのやっぱり重要な意味や知見の基準は教育メタンそういうわかりますかね。
0:52:41	選定の仕方なんですけど。
0:52:44	9ページにございますように、RISポイント等評価してですね、重点以上作業したという。
0:52:56	今先ほど10分以上になったのが、
0:52:59	さっきの28.5なんていうのが現状だけでわかるのはございます。
0:53:09	はい。規制庁側からは、
0:53:12	一つ目の資料は以上でよろしいでしょうか。
0:53:17	やはり排JR厚めの資料の御説明をお願いします。
0:53:26	はい。

0:53:31	はい。
0:53:32	笠木陸さん。
0:53:36	はい関西電力原子力事業本部の基本でございます。それでは資料2のほうを用いまして安全性向上評価の継続的な改善に関わる取り組み状況を御説明させていただきたいと思っております。
0:53:48	今おめくりいただきまして右肩1ページでございます。全体的な考え方といたしましては2018年1月の規制委員会で示されております改善の方向性にもそういった当社の取り組みを御説明させていただきまして、今後ともよりよい届け出すシナリオ記載改善や長期的な
0:54:06	長期的な改善事項を計画的に進めていきたいと考えておりまして、今回の御説明に関しましては従来同様、高浜3号機の第1回届け出面談でお示いたしました。
0:54:18	11項目の課題に関しまして、4号機第2回届け出時点における取り組み状況に関しまして次のページ以降で御説明させていただきたいと思っております。一番の切りいただきまして右肩2ページ目でございます。2ページ目に関しましては目次となっております、先ほど申し上げました11項目の課題のセットで説明
0:54:38	いただいております掲示板を付しております。このうち、赤枠で囲んでおりますものは前回3月に実施しておりますけれども、高浜4号機の第2回届け出面談力の状況が変更になっております課題になっておりますので、こちら新しくしております4項目に絞って御説明させていただきたいと思っております。
0:54:57	続きまして、右肩3ページ目をご覧ください。
0:55:01	／ページ目に関しましては課題の第1章の記載内容に関しまして官邸と最新のプラント設計及び運用最新知見を反映した安全、安全評価を記載するといういわゆるアズイズに関する事項になっております。
0:55:14	議題の揚水に関しまして考え方とすると、安全上の要求事項を明確化するための都市の整備に関する変わるへ実施計画などを内容に関しましては、これまでと同様でございます、次のページの地域に内容を確認をいたします。
0:55:31	右肩4ページ目でございます。閉鎖策定高浜4号機の届け出時点におきましては安全上重要な要求事項を明確化する図書に関しましては、今整備を行っている段階はありましたけれども、先ほど御説明させていただきました通り、本当その整備完了しておりますことから、資料1で御説明いたします。
0:55:51	対象への取り組みを実施しておりまして、記載している系統図等に関しまして評価時点での最新の現場系統図がわかるようあ、現場系統構成を届け出書のほうに記載しております。
0:56:03	今回実施いたしましたのものに関しましては、大飯4号機の打第4号機に関する記載になっておりますけれども、今後提出予定であります高浜34号機ですとか、大飯の4号機に関しまして同様に塗装の法整備完了しておりますので今後、他プラントの届け出書のほうにもどういったふうで反映していく必要がございます。
0:56:23	続きまして、右肩5ページご覧ください。

0:56:26	5 ページに関しましては課題 4 の第 2 章の国内外の最新知見の記載に関しては、結果だけでなく、増設と相殺についても記載してくださいというものになっておりますけども、課題の要請に関する考え方ですとかフィット最新知見の反映に係る記載の充実といった、
0:56:43	実施計画に対しましてはこれまでというふうに言っております。
0:56:46	1 番目切り換えいただいている方はのページをご覧ください。上半分に関しましては大飯 3 号機な理解の届け出も状況を継続しております定時制と内容としては回っておりません。ページの下部のほうがくださいとサーバと記載させていただいておりますけども、当今年の 3 月に実施しております計画
0:57:06	改善に係る会合の場におきまして、他社の改善事項などに関しましては実際に反映するという
0:57:13	下水熱PM側などがあるのですかというような議論がないと思います。
0:57:18	当社といたしました規制を超えた取り組み等に関しましては基本的に自社のプラントの特徴などを考慮した上で、実施すべきとの取り組みであり、前人事部フェア電気自動車電動電気事業者が横並び劣るものではないと考えていた含ま側面もおりまではございました。
0:57:37	一方で当社といたしましても安全性向上につなげる新知見の欠けを発見するだけにすべき重要なきっかけを考慮して、ただの安全向上対策などを考慮すべきものと考えておりますので、積極的に他事業者の
0:57:53	一般会計構造たちは関係各所に共有する取り組みなどを実施することとしております。
0:57:58	反映採否などを含めたけんけん等々設に関しましては現在検討しております運用開始しております。
0:58:05	投資運用開始のタイミング等も届書提出のタイミング等ございますことから、具体的な検討プロセスですとか、取り組み状況などに関しましてはいろいろ動きも第 2 回届け出書には記載できておりませんか。今後の届け出書の中におきましての記載の充実化を図る予定となっております。
0:58:24	続きまして右肩 7 ページの課題 8 になりますけれども、片方だけさせていただきます。
0:58:30	関西電力原子力事業本部のスナガです。
0:58:33	課題 8 について説明させていただきます。カワグチの決定論的安全評価な課題については、秋評価コード妥当性について届け出書にきたり記載すること。また最新知見を積極的に活動していくと。
0:58:48	いうことをかなりとして取り上げております。
0:58:51	改善に向けた計画等については変更ございませんので割愛させていただきます、右肩 8 ページのほうで課題の取り組み状況のほうを説明しております。
0:59:02	今回の届け出の中において、4 号機の第 1 回の届け出時から 3 ポツ目の項目を追加してございます。
0:59:13	こちらは昨年度提出した高浜 4 号機第 2 回の届け出を追加した項目と同じ項目があって、おりますが、こちら最新知見の導入の取り組みといい取り組みの一環として、SPARKLEコード通知について、設計地震。

0:59:30	設計基準 2 社への適用性を確認して提言書に記載しております。その旨を 3 ポツ目で追加しておりますさかい 8 については以上です。
0:59:41	関西電力原子力事業本部の平野でございます。続きまして課題 10 右肩 9 ページでございますね。成果第十二号第 3 層の中長期的な評価に関して、建設時 25 に基づく評価を行いましてその考え方と結果を記載するという形に関しましてですけれども、
0:59:58	課題催してとか考え方に関しましてはどこまでと同様ですので割愛させていただきます。
1:00:05	見方とページをご覧ください。今回の大飯 4 号機第 2 回届け出におきましても引き続き工程感を示す増ふえさせていただきます、市政確保等の説明通り
1:00:16	最もときに介する青い高浜 3 号機の試評価及び評価は終了したことから、終了した町臨時中長期評価のほうを実施する予定としております。
1:00:27	2 ページ下側のほう補足のほうに記載しておりますけども、今回 PSR プラス指針に関する技術レポート発行されていますことから、予定通り、高浜 3 号機の第 3 回評価に関しまして一部認証対象にし評価のほうで実施中でございます。
1:00:44	実施中でございますし結果リファーしましては、当月書への記載をする予定となっております。
1:00:49	資料が行いました汎用本市本評価に関しましては、高浜 3 号機の第 4 回届け出しじって実施する予定としておりまして、今回提出しております大飯 4 号機に関しましては第 3 回もしくは第 4 回の評価の際に本日、
1:01:04	よって本評価方法で実施いたしまして届け出書委託政府リウエットしております。
1:01:10	以上が資料 2 を用いまして説明させていただきたいと思っておりますと前回面談を取り組み状況のうち返答だった課題に関する説明となっております。
1:01:24	はい、ありがとうございます。この後ろにくっついてるのは変更がないということで、前回と同様の資料がくっついているということでしょうかね。
1:01:34	赤いその通りでございます。はい、わかりました。ありがとうございます。
1:01:40	じゃあ、先ほど来多く規制庁のミキヤですけどもお伺いしてます介護どう反映をされた事項というのは 6 ページ目に記載いただいておりますかね。
1:01:52	6 ページ目の説明ちょっともしかしたら十分に理解しないか聞き漏らしたのかもかもしれませんけれどもスキームとしての運用は開始しました他社で反映されて、
1:02:04	予期事項についてスキームの運用を開始しました。ただそれを具体的に届け出書に記載するのは、今後書きます。
1:02:15	という御説明だったと理解したんですけども、何かスキーム仕組みはもう社内的に何か作られたんですかね。
1:02:24	はい関西電力原子力事業本部の平野でございます。それと実際にその安全性向上評価に関しましては
1:02:32	当社内で検討プロセスの方に積極的に知見として盛り込むことに
1:02:38	という仕組みに関しましてはすでに整備を完了しました。ただし込もうと説明の中で実際の検討状況などがまだ割と明確化してないことですから、後からイト

	ウで開口の届けの中で届け出書ん分には期待としていただきたいと思います。次第でございます。
1:02:59	うん、規制庁のミキヤです。なんかあんまりこれ難しい話じゃないのかなと思っていて、
1:03:06	他社のFSARなんかは定期的にレビューする機会がおそらくあるんですよね。
1:03:15	そういったところで、
1:03:17	こういう反映をしてんだっていうのが多分見ることがあった形で今、
1:03:23	想像しているだけなんですけど。
1:03:25	そういったご担当者がそういう他社の反映事項を見て、じゃあそれをは我が社でも、
1:03:34	取り組もうととかいうところが具体的に何かプロセスとして、社内で確立
1:03:42	して、
1:03:44	で、社内的にどうしようかっていう
1:03:47	相談がなされていくなにかそういう。
1:03:51	スキームがある。
1:03:53	という話が
1:03:57	もう一度だけわかるという関西電力乗り入れてるこれまではですね、今ミキヤさんがおっしゃったように、届け出自体は公開でもありますので、基本的には異例の方でも見れるという状況になりますが、
1:04:14	私のレビューの断面ですとか、ちょっと定例があったときに、改めて見て共有すべきものがあれば挙手というような状況ではあったと。それを社内のですね、具体的に
1:04:29	会議体、こういう日危険をですね、当社として採用するかしないかというふうなことを検討するプロセスにのせてですね、具体的に
1:04:42	マスキングとして結構運用開始したという状況ですので、今はといいますと、プロセス自体は始まっているんですけども、その検討したけカーを採用するとかしないとか、そういうところまでの結論にいけなくてまさに今検討期間中でございまして、
1:04:59	今届け出に何かをかけるというような状況にはないものの、プロセスしていただければ、運用開始しているというフェーズでございます。以上です。はい、わかりました。ありがとうございます。今のところがちょっとあたりですけどちょっと今向けもう1回確認したいんですけど。
1:05:16	5ページとその6ページを見ますと、5ページのほうは下の
1:05:25	ワークとかに他電力安全性向上措置等の取り込みっていうのがあって、右のフローの中にされる次スクリーニングのところで、国内の原子力施設の人猛暑条件考慮してっていうのが、
1:05:40	あるんですけど、これ時これは今回の届け出に盛り込まれてるっていうことでよいのかって言うのと、あと、その6ページのほうなんですけど、6ページで
1:05:55	この今フローの中で、この他電力の情報が入ってるかっちゃうのは、これだけ見てもわからないんですけど、その他のところで、

1:06:07	検討を行うスキームの運用を開始っていうのは、今お話しされた、その他電力と同様、低レベルするとかっていうのは、系統が始まったところで、それについては、まだ今回の届け出にはは
1:06:23	書かれてないっていうそういう理解でよろしいんでしょうか。ちょっと正確にといいますか戦略部アプリです。他電力さんの届け出にですね、具体的にその安全性向上措置として決定してコミットされてる話というのは、
1:06:41	この5ページ目と6ページ目のプロセスには載ってないですか乗っかってなくて別のプロセスとして検討しております。他電力さんの安全性向上措置決定されるするに至るまでには、
1:06:56	或いはこの5ページとか6ページまでの知見をですね。スクリーニングをかけて裁量権統制っていう、その一番最後の出口までいったものがたくさんの統計に載っている
1:07:12	取り組みということになりますので、我々としてはこれは新たにスクリーニングをかけるというプロセスはせずにですね。
1:07:22	他社さんが採用したもっていうものをアウトとしていただいて、それを
1:07:31	採用するかしないかっていうのを考えるということになりますので、この5ページの5ページ目のプロセスに高さの届け出の情報というのが、の書けるかという、乗っかっていなくて別のプロセスということになります。
1:07:45	規制庁のトガサキですけどそうすると5ページの
1:07:50	左下のさらなる改善に向けた実施計画等書いている
1:07:58	二つ目のポツ、
1:08:00	これ、これは、
1:08:02	今後検討するということなんですか。
1:08:15	増関西電力原子力事業本部の博美でございます。実際にあの高さの評価結果に関するスキームを盛り込むというものに関しましてはどのように地域させていただくかというものにつきましてはちょっと、今後検討させていただきます。
1:08:33	でもにはなりますけども何らかの形で届け出書本題のほうに記載していただきたいと思っております。
1:08:40	規制庁のトガサキですけど、今の届けで承認はあそこら辺は書かれてないということですか。
1:08:47	はいその通りでございます。
1:08:50	規制庁トガサキですけど、いずれにしても、今回説明していただいたところは、これ、この課題に対して今回対応されたっていう観点で説明されたと思うんです。
1:09:07	何を採用されて、まだなにわの検討状況を検討も今、ちょっと入ってるっていう、そういうのがわかるようにしてもらいたいと思うんですけど。
1:09:32	関西電力原子力事業本部ヒラノですけども、すみませんもう一度ご質問をいただいてもよろしいでしょうか。
1:09:41	規制庁のトガサキですけど、今回、例えば5ページですとか課題4に対して、それで
1:09:50	対応されてるということを書かれていると思うんですけど。

1:09:55	6 ページのほうに行くと。
1:09:59	この追加事項になるかもしれないんですけど、また、他社の安全性向上の情報、情報の取り込みというのはまだ対応されてないと思うんですけど。
1:10:11	それがちょっと届け出書の中でちょっと表現されてるのかっていうのがわからなかったので、
1:10:19	それをもし表現されてないのであれば、今回対応したところと、今後対応するっていうところをわかるようにしてもらいたいと思うんですけど。
1:10:39	イトウ関西電力の平野でございます。
1:10:43	ゲームの憲法運用を取り組みを実施しましたという具体的な降雪などの記載は行うてはいないのですけれども、それと実際にこういうような課題が提示されていることから、今後、
1:11:00	さらにでも検討した結果は
1:11:03	取り組みプロセス進むを進めていくというような記載に関しましてのみ第 4 層の方に期待していただいております。
1:11:13	わかりました。ちょっとそこは、
1:11:15	該当部分ちょっと教えてもらえれば、確認したいと思います。
1:11:21	はい。規制庁のミキヤですけど今第 4 章のほうに記載しているというのは届け出書の第 4 章に、
1:11:29	欄に記載いただいているかとちょっと後で帰って見ればいいんですけど。
1:11:35	なんか今ご紹介いただけるものがあれば御説明いただけますか、紹介させていただきますと、
1:11:45	実際燃えた届け書本文の第 4 層のページ番号で言いますと 4.1-2 ページ目に、その下の二つ目の段落に関しまして本件に関わる記載のほうをさせていただいております系統ほどで読み上げさせていただきます。
1:12:02	訴訟全部仮定いたしまして大飯発電所 4 号機に対して継続的に安全性向上の取り組みが行われてることが確認できました。なお、規制の枠を超えたこれらの取り組みに関しては、基本的には自社プラントの特徴を理解した上での取り組みがあって、チャレンジ、
1:12:20	電気事業者との横並びのという性質のものではないか、安全性向上に活性に繋がる新知見の過程の勝手に資するきっかけとして、タービン機事業者が安全性向上措置をとるべきでしょごとに関係機関に共有している倉庫見れ今回の
1:12:36	届け出書内に記載させていただいております。
1:12:42	規制庁のトガサキですけど、今の該当ページだと確認させていただきます。
1:12:52	うん。
1:12:54	そうですね。
1:12:57	もういい。
1:12:58	ごめんなさいえっ等、その他なんですけど、会合に関連してすでに会合が終わった後に、他社のプラントのこういう面談に 2 度ほどやっておりまして、こういった会合で、

1:13:15	今後の課題となったようなものについては、もうすでに終わったよというものもあれば、まだこれからいつごろをめどにやってきますっていうお話を1個1個伺いはしているところなんですけれども、
1:13:30	具体的にすでにをやったヒアリングの中ではちょっと資料としても、公開資料の中にも、
1:13:39	2ページものぐらいで入ってます。
1:13:42	もしよろしければご参照いただきたいと思うんですが、
1:13:46	対対応終ったものとしては被ばく評価の結果について核種ごとに
1:13:55	評価をしてみて、時効への影響は被ばくへの影響なんかもう大きい核種についてはですね、上位5週ぐらいを
1:14:07	届け出書に記載するというような対応については終わっているようなプラントもあるんですけれども、今日資料の中で、そういった御紹介はちょっとなかったように思うんですが、ここはまだ今後の取り組みと理解してよろしいですか。
1:14:57	関西電力の乳井です。懇かいいのK令和ですね被ばく評価自体はやってないんで、今回の届け出書類が載ってないです。
1:15:10	私の認識される範囲でいますと、各週ごとの分析というよりは、防護措置としては、覚せいの違いというものがここに、この各種の機器が防滴に直接反映されませんので、迷うとか計画かと。
1:15:30	というようなところでグループ単位での分析はやっている。
1:15:37	ただこれまでにグループ単位での評価とは言いながら、これらのコードの性能にもよるところではあるんですけども、とは言いながら、整定によってこういう核種が寄与しているであろうところまでの分析はこれまでの届け出もお示しさせていただいている。
1:15:56	ということですので、今できること等目的感からしてこういう評価をしていますというところまではお示ししていて、基本的な対応はできているという理解なんですけども、規制庁のミキヤです。そっかそっか、関西電力さんの場合はもう動かし核種ぐらいのやつは、
1:16:14	届け出に記載していたんでしたっけね、当社が一番最初に言われたお話でして、山形対策監だったところなんですけれども、その時にCode限界はあるものの、こういう分析まではできますということで、会合でお示しましたことがありますのですねデータしか7回目だ。
1:16:34	8回目のどっちかで記載していただくものがすでにもう届け出書の中には入っていた第1回目からんかにですね、前には高浜345期の
1:16:46	2回目だとちょっとあの会議はされたんですけども、まさに私が御説明したんですけど、訂正があります。はい。時状況はわかりました。
1:16:59	そうですね今後反映する機会があればもし反映しなければ反映していただき、もう終わってればそれでもう反映済みという話になろうかと思しますので、状況は理解いたしました。はい、コメントの趣旨もオキタことが理解しておりますので、
1:17:16	的ですね、必要な情報を示していきたいと思えます。
1:17:21	はい。他ごさいます。

1:17:29	規制庁の平川です。評価の1一つの目標として、安全性向上のための計画の策定、もう一つ、目標の一つとしてあると認識してるんですけども、例えば15ページの
1:17:46	リスク評価の実施状況、或いは、27ページの裕度評価の実施状況等で、これ
1:17:55	第3回第4回に向けた計画っていうのは、届け書の中に入ってるんでしょうか。
1:18:08	関西電力原子力事業本部のスナガです。届け出書本体のほうに計画のほうは記載してございません。
1:18:26	そうすると、この計画はこの、あくまでも22年度までの例えばリスク評価では22年度までのもの。
1:18:35	という認識なんです。
1:18:52	下階現職上部のスナガでございます。すいませんちょっと質問の趣旨とそれしたらええと大変恐縮なんですけれども、今回系統重油右肩11ページ以降に載せてる資料に関しては、課題の取り組み状況に変更がないので、
1:19:11	前回の資料をそのまま載せさせていただいてる形になっております。ですので、右肩15ページの課題の改善取り組み状況の工程についても変更していないカワグチになっております。
1:19:33	以上です。
1:19:39	すいませんあ2324年度については白紙っていうことになるんですか。
1:20:46	すみません戻します滝ノ澗歳入で15条、すなわち、連れ添っ右肩15ページの資料で言いますと、23年度、24年度が少ない状況ですけれども、開発、これは先ほど申し上げた通り、前回と同じものを作るので載ってないという状況になってます。
1:21:04	23年度と24年度、23年度以降がえりも計画はないかという、そういうそういうわけではなくてですね基本的には今書いている人マップを継続して取り組みをやっていくというところは考えております。以上です。
1:21:30	規制庁ヒダカです。そういったことを等今後どこかで書いていくっていう機会はないんでしょうか。
1:21:54	アサヒの原子力業務のスナガです。このロードマップについては届立方体にはこのような内容入ってないのでちょっと基本的には載ってこないんですけども、これからの話で言いますと、資金で高浜3号機の第3回の
1:22:09	と安全性向上評価届け出がありますので、その際に届け出後の面談という形にこの辺は同じような面談の場があれば、その際は、PRAも実施するとかなりの取り組み状況も変わってくる部分があるかなというふうに思いますので、
1:22:25	こちらのロードマップの取り組み状況も更新した形でお示しすることになるかなというふうに思ってます。以上です。
1:22:33	規制庁平賀です。了解いたしました。
1:22:56	規制庁ツカベですが1点よろしいですかスライド10ページ目で
1:23:01	PSRプラスのご説明があったかと思うんですが、
1:23:05	高浜3号の次の届け出の一部やりましてその次で、

1:23:12	フルでやりますという御説明だったと思うんですが、一つ目の質問がそのPSRプラスの評価っていうのは具体的にシェアされているのが、
1:23:23	発電長さんになるのかそれとも事業本部さんになるかというのを教えてください。
1:23:31	関西電力原子力事業本部の平野でございます。いわゆる宿泊かという形で申し上げますと、原子力事業本部の方で主に実施しております。
1:23:44	継続率もわかりました。
1:23:46	そういう意味ではある程度高浜3号で評価方法については、
1:23:53	きっちりこれんす。
1:23:57	検討方法としてはある程度確立するので、他号炉への適用というのも、
1:24:05	今大飯について、大飯4号については3回かもしくは4階と書かれていますけど、これももう特段その
1:24:13	プラントの届け出が2回目だから3回目だからということではなくて、当然他のプラントの評価もしたくなると思うので、自然体でプラントを計画的に検査にプラス、
1:24:29	ちょっと評価も実施していくつもりだという認識でよろしいでしょうか。
1:24:35	はいその通りでございます。今回の高浜3号機の評価は実施しておりますので、今後は高浜3号機の第4回届け出について、本評価を実施しますし、ほぼ経営全般同じぐらいのタイミングでこういったプラントに関しましても中期評価のほうの評価のほうを実施していきたいと思っております。
1:24:56	規制庁ツカベですか。わかりました。私から以上です。
1:25:04	すいませんイトウですかね一つ確認細菌がよろしいですか。どうぞ。
1:25:10	ページ6ページ目で一応右のほうにスクリーニング基準を書いているんですけど。
1:25:15	これでGBスクリーニング未実施スクリーニングは、ちょっと具体的に何があるか教えてもらってよろしいですか。
1:25:30	少々お待ちください。
1:26:19	セブンしゃべってる間にほかもツカベばそれで進めてですね、どうぞ。
1:26:23	はい、じゃあその報告がございませうか。
1:26:32	Webの方含めて、
1:26:34	今の伊藤さんので大体御質問は終わりですかね。
1:26:40	規制庁の土野同額トガサキですけど。
1:26:43	11ページ以降、
1:26:47	前回から変化のない課題なんですけど、これね。この中に、
1:26:55	例えばその13ページの
1:26:59	真ん中ぐらいの一番下のポツのところに認証自主的に講じた措置に関して原子力安全推進に係る全体体系の追加。
1:27:10	ていうのが届け書に反映済みって書いてあるんですけど、ここそれとかあとでした。
1:27:24	それと17ページの
1:27:29	①の括弧一律ながら(1)は確認済みとか、

1:27:36	そう。
1:27:42	あと 22 ページの
1:27:45	二つ目の丸ですね、これは事実の実施済みとかっていうふうに書いてあるところがあるんですけど、これが今回の第 2 回のほうでも対応済みっていうふうに考えてよろしいですか。
1:28:04	はい。艦隊による原子力事業本部の平野でございます。ご認識をこちらの部署についておりますページの中で反映済みであるフェイスとか確認済みであると記載しているものに関しましては課題。
1:28:19	の方は当社の中では一括に課題としては対処設備であるという認識を持っております。
1:28:27	規制庁の倉崎です。そうすると、現在変化がないわけではなくてはどうなって変化がないんですけど一部は対応してるものもあるというふうに考えてよろしいですか。
1:28:44	はいその通りでございます。
1:28:48	その具体的な内容は、ある施設管理
1:28:53	どけでしょう見ればまたはわかる待てますか。
1:29:03	関西電力の平野でございます。こちらで対応させていただいており、課題に関しましては、窃盗課題の対応結果出るというような記載がなくてですね、時でその方につけ込みになっておりますので、届け出書本体を見ても、ここだっというふうなものにはなっておりません。
1:29:22	もう一つ層理でしたらちょっとですね簡単に今の 33. にどういうふうに対応したかを簡単に説明してもらいたいですけど、その 13 ページの
1:29:34	一つ目の丸の一番下のポツと。
1:29:38	あと 17 ページの
1:29:41	①の(1)と、
1:29:44	あとですね
1:29:51	22 ページの二つ目の丸ですね。
1:29:55	簡単をお願いします。
1:30:04	関西電力原子力事業本部の日野でございますが、まず 13 ページ目の自主的に講じた措置に関する規定－原子力安全に推進に係る全体系を追加してまずという文言になるんですけども、掲示板のほうが今ぱっと出てこないんですけども、ちょっと 2. 2. 一章の部分に関しまして程度。
1:30:24	追加と、あと体系図のほうを新たに取組んで追加させていただいております。
1:30:38	それでは関西電力原子力事業本部のスナガでございます。と右肩 17 ページの①の真ん中にある(1)のところですけどもこちら確認済みというふうに書かせていただいているんですけども、これに関しては、届け出書の中で、ここについての説明をしてるところの記載は、
1:30:58	ございません。ただ、以前の大飯 34 号機の第 1 回の届け出の面談であったりだとか、あと、高浜 4 号の第 2 回の届け出面談の中で、そこは説明を進めさせていただいて、

1:31:15	納得いただけたというふうな形で認識しております。以上です。
1:31:28	稼げなく原子力事業本部の日野でございますけれども 1. の確認箇所というのは、右肩 22 ページの二つ目のマル。
1:31:36	だというふうに思ってますけども、そちらでよさて一つはい。
1:31:41	あと、はいえっとビル管理に関しましてはイトウ。
1:31:45	計画して実施しております、具体的にどのようなコメントをいただいたかというものに関しましてはポピュレーション本文に記載しておりませんが、各社間で電力管理実施しております、
1:32:00	内容の方確認。
1:32:02	イベントなどの対応を実施しておるものになっております。
1:32:09	はい、わかりました。そうしたら基盤の先ほどのちょっと該当ページとか等の大飯 3 号とか高浜の面談のちょっと日付とか落ちた後で教えてもらえればと思います。
1:32:24	私からは以上です。
1:32:36	質問としては以上ですかね。
1:32:41	関西電力原子力事業本部の平野でございます。あとで教えてくださいというものは後程東京支社系でお伝えすればいいということでもよろしかったでしょうか。それはそれで結構です。
1:32:54	質問がちょっと会議室から一つありますのでお待ちください。
1:32:58	すいません規制庁ヌマタです。1 個確認だけなんですけど 15 ページで、
1:33:04	さっき今高浜で何だかんだで更新されると話があったんですけどもこれは大飯の 4 号機の話で、下から 2 番目の
1:33:15	内部火災PRAは前の届け出からフェーズが変わったと思っていいんですよね。
1:33:21	要は執行という段階に今は入ってるというふうに思ってよろしいですか。
1:33:34	関西の原子力事業本部のスナガでございます。火災については電中研の共同研究のほうで今近況調べ研究段階というフェーズになってございます。以上です。
1:33:48	規制庁ノートすみません 2021 年度のちょうど真ん中ぐらいのところに線を引っ張って下に下げていくとプラントパイロットプラントで執行っていうことになってるように見えたんですけど、まだ研究開発段階がそこが継続してるということで理解してよろしいですか。
1:34:09	関西電力のおかげです。ですね、この表を電中研の研究
1:34:16	なんですけどそのパイロットも含めて、全中わかりました。
1:34:21	全部終わったという。はい、わかりました。すいません。
1:34:26	はい。
1:34:30	当然掲げたものでございます行くとは言いに質問いただいた 6 ページのですね、クリーニングをPRのこのところのイチイづくり技術クリームお話ですけども、

1:34:44	東北のところはですね安全目標課長数字のほうに記載しております具体的な形状申し上げますとですね、そこが多い4号機のものに加えゆえのをやっていると、2-2-2の
1:35:01	42ページになります。
1:35:04	こちらのほうにですねどういうものがずっとですねその位置付け、国にスクリーニングで何を見ているかというところをまとめられて胃腸苦情つけさせていただいていただいております、3概略申し上げますと一時的にこの段階ではですね、例えば商用軽水炉以外ましてⅡへ
1:35:24	或いはいきましようというような作りかけた上で、
1:35:29	当20スクリーニングでは来すでにあるデータに基づいていても新たな知見が示されていないやろか。今少し整理可変済みであるとか、あともしくはまだ適用するまでには行かないんですけれどもこれをどう抽出必要があるか、そういった点で、
1:35:48	それにもかけてるのが荷造りというところをですね、ちょっと記載させていただいております。以上でございます。
1:35:58	食い止め取り出さわかりましたありがとうございました。
1:36:06	はい。それでは会議室からは以上ですが、Webの方からもよろしいですかね。
1:36:18	で、関西電力さんの方から何かございますでしょうか。
1:36:31	関西電力現象的事業本部です。こちらから特にはございません。
1:36:36	はい、わかりました。それでは以上で面談のほうを終了したいと思います。ありがとうございました。
1:36:44	ありがとうございます。
1:36:46	ありがとうございます。